



# 宮永岳彦記念美術館だより

2021 2 月

発行/ 秦野市立宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2  
TEL / FAX 0463-78-9100

## 常設展示室

### 宮永岳彦と旅にでる

2020年11月27日(金) ~ 2021年6月27日(日)

▶▶▶ 展示作品より今月の一点 ▶▶▶  
《 探 影 》



生い茂る木々に囲まれて静かに佇む五重塔を描いた水墨画で、当館では初の展示となります。

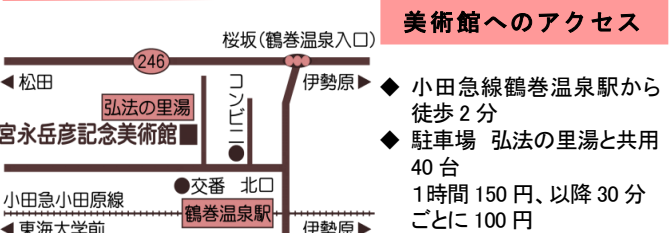
見上げるような構図と巧みな筆遣いによって、荘厳な雰囲気表現されています。光と影を感じさせる宮永らしい水墨画です。

宮永は、名古屋の工芸学校での修練を素地に、水墨画への挑戦も続けました。1968年(昭和43年)に現代水墨画会の結成にも参加し、本格的に水墨表現を模索しました。童画や挿絵では早くから水墨の運筆を生かしていましたが、ぼかし、にじみといった水墨技法は、のちに宮永芸術を構成する要素として油彩作品にも取り入れられていきました。

水墨の運筆や技法を使った独自の表現方法にも注目し、宮永作品をお楽しみください。

水墨画 1968年(昭和43年) 86.0×68.0cm

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)  
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料



### 美術館へのアクセス

- ◆ 小田急線鶴巻温泉駅から徒歩2分
- ◆ 駐車場 弘法の里湯と共用 40台 1時間150円、以降30分ごとに100円

## 市民ギャラリーのご案内

入場無料

### 大根・鶴巻地区特別支援学級交流展覧会

2月4日(木)~2月17日(水)  
10:00~17:00 (最終日14:00まで)

小・中学生が学習で色々な技法を使って、思い思いの絵画・作品に仕上げました。ぜひ、ご覧ください。

### 3月の市民ギャラリー展覧会の予定

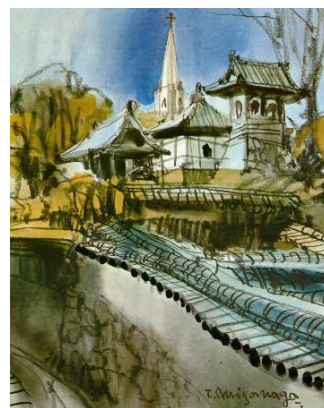
おおね油絵サークル	3月23日(火)~3月28日(日)
水彩スケッチ四季	3月30日(火)~4月4日(日)

※2月2日(火)から8月分までの予約を受け付けています。

宮永岳彦は数年に渡り、全日空の機内誌の『翼の王国』に挿絵と文章を寄せました。その中から1枚ずつご紹介いたします。

### フライトギャラリー

平戸・天主堂  
(翼の王国53号 昭和48年11月より)



長崎は画家が好んで題材とするエキゾチックな雰囲気と富んでおり、以前にも描いた函館とともに私の好きな地である。

今回描いたのは平戸である。港を見おろす勝尾岳の中腹、老蘇鉄のある光明寺のうしろに天主堂がそびえている。かつて明人五峰王直の屋敷だった

という印山寺のあたりに永禄7年ごろ、日本最初の天主堂が建立されたが、その面影をしのいで昭和6年に建てられたのがこの天主堂であるという。

平戸は西洋的なものと東洋的なものが一度に見られ異国情緒にあふれる楽しい地である。

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

2月の休館日 : 1日(月) 8日(月) 15日(月) 22日(月)